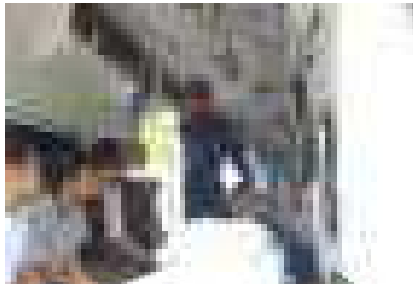
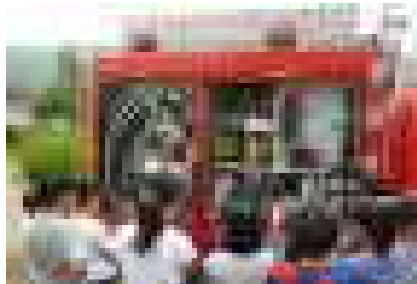


## 消防や救命について学習しました

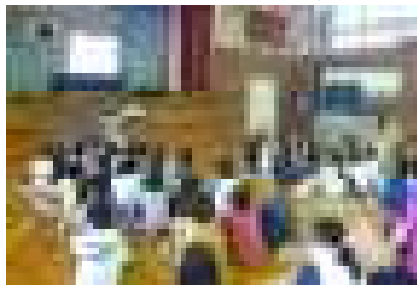
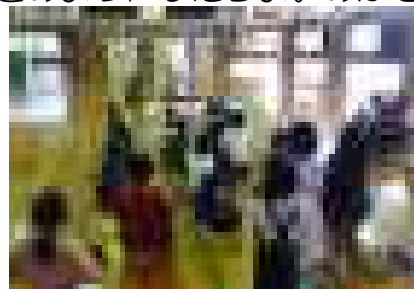
6月7日（金）に、3・4年生が「佐世保西消防署祝橋出張所」の方々を講師に招いて、社会科の「火事からくらしを守る」の学習を行いました。3・4年生が同じ単元の学習を行うのは、来年度に完全実施となる「新学習指導要領」によって、この単元は、それまで4年生で学習していたものが、3年生で学習することになります。そのために、移行措置として、今年度に3年生が学習をするようになっているからです。



最初に、消防車と救急車の中の様子をグループごとに見学させていただきました。それぞれの役割を果たすために、**専用の装置や用具がたくさんあることに驚いていました。**

でも、それがあるからこそ、火を消し止めることができるし、命を救うことができることも理解することができました。

次に、けがをしたときや心肺停止状態になったときに、どのようにしたらよいのかを学びました。けがについては応急手当の仕方を教えていただきました。心肺停止状態については、構内にも設置している「AED」を使っの救命措置について教えていただきました。なかなか一度では実践するのは難しいところもあります。しかしながら、**体験をしていれば、万が一の際に慌てることがなく、近くにいる大人の人に助けをお願いしながら補助的な活動ができることが分かりました。**



最後に、消防学校の様子をビデオで見ました。日ごろからの訓練の積み重ねが、実際の火事や救急の現場で役立つことがよく分かりました。**先日の避難訓練も合わせて考えると、火事や救急の場に遭遇した際には落ち着いて行動すること、常に安全に注意して生活することが大切だということ**を再認識することができました。

## 順調にプールに水が入っています

6月7日（金）に、5・6年生が一生懸命にプール清掃をしてくれました。おかげでピカピカになりました。10日（月）に水道局からの許可も出て、水を入れ始めました。順調に水位が上がっています。子どもたちも気になるのか、時々フェンス越しに見ているようです。このままいけば、**予定どおり18日（火）には「プール開き」を行い、水泳学習が始まります。**

